

2019年度 社会福祉法人犬山福祉会 事業報告(案)

1. 今年度の取り組み

- ・犬山福祉会の今後の展望を考え、中長期計画の策定に着手した。
- ・犬山市母子生活支援施設の事業移譲に応募し選定された。
- ・働き方改革等につき課題を整理し、就業規則等の見直しに着手した。
- ・法人全体で、安全衛生につき検討する場を定例化した（法人安全衛生委員会）

2. 会議等の開催状況

評議員会

日時	主な議題
6/29	平成30年度事業報告、決算、役員改選
3/24	2020年度事業計画、予算、保育園の今後について

理事会

日時	主な議題
5/29	理事長業務報告、平成30年度事業報告、決算、役員改選について
6/29	理事長の選任
12/28	キルシェハイムの事業移譲について、補正予算
3/13	2020年度事業計画、予算

法人運営会議

日時	主な議題
4/5	現況報告、事業報告・決算、組合からの要求書、中長期計画
5/10	現況報告、合同学習会、旧老人ホームの活用、後援会、産廃等
6/17	現況報告、評議員会の報告、中長期計画策定にむけて
7/12	現況報告、中長期計画策定にむけて
8/9	現況報告、監査結果報告、旧老人ホームの使い方、中長期計画等
9/13	現況報告、採用計画等、法人業務の整理、就業規則、園の経営状況
10/11	現況報告、犬山ピースフェスタシンポジウム「いま学校は、保育園はどうなっているの？」プレゼン、園の経営状況
11/1	現況報告、キルシェ事業譲与、人事
12/13	現況報告、ホームページについて、保育園の今後、理事会、産廃の件
1/10	現況報告、キルシェ事業譲与、不審者対応訓練、就業規則見直し
2/14	現況報告、事業計画準備、キルシェ事業譲与、人事。職員研修
3/13	現況報告、新型コロナ対応、理事会等の予定、次年度年間計画

法人安全衛生委員会・不審者対応訓練

日時	主な議題
6/26	今年度の取り組み整理、日程確認、防災マニュアルのサンプル等
10/17	防災マニュアル進捗確認、各施設の課題整理
11/27	防犯訓練打合せ、近況報告
1/22	不審者対応・防犯訓練実施、警察からのコメント
3/2	不審者対応・防犯訓練まとめ、防災マニュアル確認、次年度進め方、BCP

3 施設合同職員研修

日時	テーマと講師
6/28	「子どもの権利条約と児童福祉」 名古屋経済大学 望月彰先生

2019年度 犬山さくら保育園 事業報告(案)

1. 保育

<保育>

- ・ その時々の子どもの育ちに合わせた手作りおもちゃの作成や、保育室の環境の整備をすることができた。
- ・ 春と秋には、散歩コースの下見を行い、安全点検をした上で散歩の取り組みをした。
- ・ 年間通して写真を使った壁新聞を作成するなど、保護者に保育が見えるようにしてきた。
- ・ 一日保育士体験の参加者からは、子どもの姿や、保育士の仕事が分かってよかったという声をもらっている。
- ・ 「父母と共に」の保育づくりとして、クラス懇談会の充実を図った。全クラスで、日常保育のスライドショーを交えながら子どもの発達の学習と交流を父母とともにいった。
- ・ 0歳児クラス・・・食べさせ方講習会
- ・ 1歳児クラス・・・人形作り・お散歩
- ・ 2歳児クラス・・・親子遠足・鬼退治・卒園式

<食育>

0・1歳では子どもたちの目の前で食材をきったり混ぜたりするところを見せたり、2歳児クラスでは、実際に子どもたちがクッキングに参加したり、食べることがより楽しくなる取り組みをしてきた。

<一時保育・なかよし広場・赤ちゃん広場>

- ・ 5月～2月まで赤ちゃん広場、なかよし広場を実施した。専用の部屋で、主任が責任をもって広場運営にかかわってきたことで、参加者にも安心感を与えることができたと思う。
- ・ 一時保育では、育ちに弱さを抱えた母子にも丁寧に関わり支援することができた。

2. 運営

<園内会議>

- ◇ 職員会議 月2回 午睡中にできる体制づくりをした。引き続き、議題の整理や、短時間でも職員みんなが発言できるような運営が課題。
- ・ パート会議 月1回 職員会議後30分の連絡会議で情報共有を図った。今後はもう少し踏み込んで、保育や子どもの見方などの学習もできるといい。
- ・ リーダー会議 おおむね月1回を予定したが、なかなか位置付けられなかった。
- ・ グループ会議 クラス担当と主任で、月1回実施。子どもの姿を出し合いながら、保育を振り返り、次につなげる会議にしてきた。
- ・ 給食会議・・・園長・主任との給食室会議の定例化が課題。
- ・ おおむね10年以上経験の職員で、保育園の中長期計画の具体化に向けての意見交流会議を実施した。今後も継続していきたい。

<園外会議>

あいち保育共同連合会の業務部会(経営部会・保育部会・給食部会・保健部会)にそれぞれの担当者が参加し、活動交流や、研修、自治体懇談などを実施した。

<研修>

- ・ 職員の資質向上をめざし、以下のように研修に取り組む。
- ・ 毎月の職員会議で、「ちいさいなかま」を利用して、保育情勢、子どもの発達学習をした。2020年度も継続していく
- ・ 年2回の保育のまとめでは、保育実践記録を出し合い検討をした。グループ討議・発表形式にして、一人一人が発言しやすいように工夫した。まとめ会終了後は、まとめの総括をした。パート職員との共有が今後の課題。
- ・ 3施設合同学習交流会を6月に実施。名古屋経済大学 望月彰氏を講師に、子どもの権利条約について学習した。パート職員にも、子どもの権利条約と、子どもを尊重する保育についての学習会を行った。
- ・ パート職員会議を月1回30分行った。パート職員さんたちが日ごろ疑問に思っていることなどの声を聞き、改善するところは改善してきた。今後は、保育の学習もできるよう、時間配分や会議の持ち方の検討が課題。

3. 安全衛生

- ・ 職員が生き生きと働き続けられるようにするために、特殊健診に取り組み、職員の健康状態を把握するとともに、産業医契約を結び年1回の職場巡回と、いつでも相談できる体制を整えた。
- ・ 3施設合同での、防犯、防災マニュアル作りに向けて、職員間でマニュアルの見直しを進めてきた。
- ・ 月1回の避難訓練・消火訓練、年1回の防災訓練を実施した。

4. 設備・備品整備

- ・ 防災用品として、非常時用のLEDライトと、使い捨て哺乳瓶セットの購入をした。
- ・ 園舎周りのフェンスを取り換え、高さを以前より高くした。
- ・ テラスの板の張替工事を実施した。

5. 職員体制

人件費の赤字が見込まれたことから、正規職員2名の退職後は人員増はしないで、1名の臨時職員を正規職員にした。途中入所に対応するための人員配置が難しい。2019年度は、主任がパート職員と組んでクラス担当をした。

2019 年度 現況報告書

社会福祉法人名

犬山福祉会

施設名（定員）

犬山さくら保育園

（ 60 名 ）

1.事業の実施状況

(1) 入所児童数の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
入所児童	短時間	34	36	37	38	37	37	35	35	38	38	39	38	442	36.8
	標準	12	11	12	12	12	12	14	14	17	17	16	16	165	13.8
	小計	46	47	49	50	49	49	49	49	55	55	55	54	607	50.6
私的契約児	3歳未満児													0	
	3歳児														
	4歳児														
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		46	47	49	50	49	49	49	49	55	55	55	54	607	50.6

※前年度との比較

3年間の比較

	月平均園児数	4/1現在園児数	年度途中入園数			退園児数			
			産休明け	育休明け	1歳以上	転園	退園	育休	転居
29年度	50.8	42	1/18	13/18	4/18	0	2	3	2
30年度	51	44	1/12	8/12	3/12	0	2	1	1
31年度	50.6	46	2/11	7/11	2/11	2	0	1	0

年間通して、定員割れの状態。年度末には2歳児16名・1歳児21名・0歳児17名。
 幼児保育・教育の無償化で、満3歳で幼稚園に転園した2歳児が2名。そのため職員配置が難しかった。0歳児を受け入れるために職員の異動を余儀なくされた。

(2) 広場の開催と利用数・一時保育利用数の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
0歳児	広場開催数	3	4	4	5	0	4	4	4	3	4	4	0	39	
	利用家庭数	14	9	7	19	0	12	12	22	10	12	7	0	124	12.4
1・2歳児	広場開催数	3	4	4	4	0	4	5	4	3	4	3	0	38	
	利用家庭数	9	22	19	18	0	18	13	23	10	7	7	0	146	14.6
一時預かり利用数	0歳児	14	12	20	24	21	35	38	54	29	38	30	3	318	26.5
	1歳児	22	33	34	22	20	22	32	33	39	35	28	6	326	27.2
	2歳児	35	36	33	30	23	26	29	20	17	12	14	0	275	22.9
	小計	71	81	87	76	64	83	99	107	85	85	72	9	919	

・広場は、主任が責任持って担当する事で、参加者の安心が得られる。安定した参加者があった。
 ・3月は新型コロナウイルス感染症流行拡大防止対応のため、一時保育は就労要件以外の受け入れはなかった。
 ・一時保育は、昨年より150人以上利用増。0歳児の利用が増えた。

(3) 保育所運営費の状況

18%

区分	基本分単価	処遇改善加算1	その他加算分	備考	
3才未満児 (乳児)	短時間 円	171,840	28,800	19,160	
	標準 円	179,760	30,240	19,160	

3才未満児 (1,2歳児)	短時間	101,910 円	16,200 円	19,160 円	円
	標準	109,830 円	17,640 円	19,160 円	円

(4) 年間行事実施状況

① 毎月の定例行事

身体測定 0才 ... 1日 避難訓練 ... 月1回
 全員 ... 15日

② その他の行事

第4金曜日誕生日会

年月日	行事名	実施状況
H31.4.3	入園進級の会	保育園の歴史紹介 これからの保育・担当紹介 給食試食会
R1.5.18	めろんクラス懇談会	親子遠足
R1.5.8	内科健診	榊原小児科医
R1.5.15	内科健診	榊原小児科医
R1.5.16	歯科健診	紀藤歯科医
R1.5.18	めろんクラス懇談会	親子遠足
R1.6.22	いちごクラス懇談会	食べさせ方講習会
R1.7.5	めろんクラス懇談会	2歳児の育ちについて
R1.7.6	もも・りんごクラス懇談会	一歳児の育ちについて・人形作り
R1.9.14	親子げんき広場	城東小学校体育館にて 親子で体を使って一緒に遊びを楽しむ
R1.9.28	いちごクラス懇談会	スライドショーで見る0歳児の育ち
R1.10.16	秋の遠足	2歳児はお弁当を持って散歩に出かけた
R1.10.16	内科健診	榊原小児科医
R1.10.17	歯科健診	紀藤歯科医
R1.10.18	内科健診	榊原小児科医
R1.10.25	防災訓練	地震→火事 避難訓練と、防災備蓄品点検
R1.11.2	もも・りんごクラス懇談会	お散歩懇談会
R1.12.19	ひろばクリスマス会	ボランティアさん クリスマスコンサート
R1.12.25	クリスマス	散歩先でサンタに会いさくら保育園に招待する。
R2.1.18	めろんクラス懇談会	鬼退治グッズづくり
R2.1.22	3施設合同防犯訓練	不審者対応訓練
R2.2.3	節分	保育園裏に出た鬼をめろんグループが退治した
R2.3.6	めろんクラス懇談会	卒園式に向けて
R2.3.20	卒園式	卒園時12名をみんなで祝った
R2.3.23	お別れ遠足	2歳児12名がモンキーセンターに出かけた
	* 身体測定 (0歳児月2回、1・2歳児月1回)	* 避難訓練月1回 * 一日保育士体験 随時
	* 誕生会(毎月第4火曜)	* ひろば (0才:毎週火曜/1/2才:毎週木曜)

(5) 施設関係諸会議の開催状況

年月日	行事名	参加人数	実施状況
H31.4.9	職員会議	15	事業計画・睡眠チェックのやり方について・新年度始まって気づいたことなど
H31.4.23	職員会議	15	入園予定・研修報告・あいち合研について
H31.4.27	職員会議	16	保育目標・行事について・係打ち合わせ・年間保育計画
R1.5.14	職員会議	15	あいち合研について・保育の中の危機管理について
R1.5.28	職員会議	14	年齢別講座報告・子どもを尊重する保育について・県指導監査について
R1.6.4	職員会議	14	プール遊びについて
R1.6.18	職員会議	14	保育体制について・保育料無償化について学習
R1.7.9	職員会議	15	親子げんき広場に向けて
R1.8.6	職員会議	15	あいち合研振り返り・事故報告書より・親子げんき広場
R1.8.20	職員会議	14	保育体制・親子げんきひろば
R1.9.3	職員会議	15	研修報告・無償化について・

R1. 9. 18	職員会議	13	保育体制について・親子げんきひろば反省など
R1. 10. 8	職員会議	15	防災訓練について・保育情勢学習
R1. 10. 25	職員会議	15	保育体制・研修報告
R1. 11. 12	職員会議	14	研修報告・保育情勢・保育体制
R1. 11. 26	職員会議	15	保育体制・研修報告
R1. 12. 3	職員会議	14	保育のまとめ総括・
R1. 12. 17	職員会議	15	研修報告・クリスマス会について
R2. 1. 7	職員会議	13	保育情勢学習・年度末に向けて
R2. 1. 21	職員会議	14	研修報告・各クラス子どもの様子をじっくりと
R2. 2. 4	職員会議	14	2020年度クラス編成について・不審者訓練反省など
R2. 2. 18	職員会議	14	事故報告書検討・入園のしおりについて
R2. 3. 10	職員会議	14	卒園式に向けて・新型コロナ感染症拡大防止対応について
R2. 3. 24	職員会議	13	コロナ対応・卒園式反省・新年度に向けて
	毎月2回目の職員会議で「ちいさいなかま」読み合わせ・保育情勢は毎回の職員会議で位置付けてきた		
月1回・随時	事務所会議・リーダー会議	6	職員会議の議題検討、各クラスの様子等
月1回・随時	クラス会議	4	子どもの様子、クラス目標等

(6) 職員研修実績

月日	研修名	内容	期間(日)	時間	人数
4月12日	春の年齢別保育連続講座	子どもの人権を大切に 望月 彰先生	1	2	2
4月19日	春の年齢別保育連続講座	ゼロ歳児の保育 / 1歳児の保育	1	2	2
4月26日	春の年齢別保育連続講座	ゼロ歳児の保育 / 1歳児の保育	1	2	2
5月10日	春の年齢別保育連続講座	ゼロ歳児の保育 / 1歳児の保育	1	2	2
5月17日	春の年齢別保育連続講座	1歳児の保育	1	2	1
4月19日	スチコンセミナー	基本を学ぼう・初心者でも安心スチコンセミナー	1	2.5	1
6/23~24	経営懇談会	保育情勢・保育料無償化など	2	7	1
6月28日	犬山福祉法人3施設合同学習会	子どもの権利条約と児童福祉 望月 彰先生	1	1.5	16
6月29日	連合会 給食実践検討会	『どの子もたのしくおいしくたべられるように』	1	3	2
7月23日	連合会 中堅研修Ⅱ	講演・グループ討議	1	2.5	2
8/3~5	全国保育合同研究集会	講演・分科会・合研スタッフ	3	11	16
8/31~9/1	連合会 中堅研修Ⅱ in 東京	講演・分科会・交流	2	9	2
9/1~9/2	経営懇談経営懇談夏季セミナー	保育情勢・保育料無償化について	2	7	1
9月4日	秋の署名学習会	保育の充実のために声を上げよう	1	2	6
9月18日	連合会 中堅研修Ⅰ	講演・グループ討議	1	3	2
9月21日	保健部会学習会	ゲーム依存について	1	3	1
9月24日	あい共連 署名学習会	幼児教育・保育の無償化と私たちの保育 川口 創先生	1	1.5	8
9月25日	他園見学	2歳児 視察交流 みよし保育園	1	5	1
10月29日	連合会 中堅研修Ⅱ	前回の学習会をふまえての交流・グループ討議	1	3	2
10月29日	他園見学	1歳児 視察交流 かもめ保育園	1	5	1
10月30日	他園見学	0歳児 視察交流 第一そだち保育園	1	5	1
11月2日	あいども連 1歳児実践検討会	『いっしょだねがうれしいね』	1	3	4
11月6日	他園見学	給食 視察交流会 北ちくさ保育園	1	5	1
11月7日	ヒューマンライト学習会	「保護者の感じ方、捉え方をどう受け止めるか」	1	1.5	2
11月8日	連合会 中堅研修Ⅰ	講演・グループ討議	1	3	2
11月9日	連合会 実践検討会	保育時間・保育内容	1	3	1
11月12日	他園見学	療育センター施設見学	1	5	1
11/16~17	給食セミナー	講演・基礎講座・分科会	2	9	3
11月25日	保育制度を考える会 学習会	「無償化で保育はどうなる？」 村山 祐一先生	1	2.5	2
11/29~30日	経営懇談主任セミナー	講演・分科会・交流	2	9	1
12月7日	連合会 実践検討会	0歳児実践「保育園で安心して過ごせるために」	1	3	2

2020 1/13~15	経営懇経営研究セミナー	保育情勢・公定価格についてなど	3	11	1
1月25日	連合会 実践検討会	2歳児実践	1	3	2
10月・2月	保育のまとめ会議	各クラスの実践検討	3	12	16

2. 施設整備等の状況

工 事 名	工 期	総事業費	財源内容	
			運営費収入	寄付金収入
テラス床張り替え工事	2019年4月	1,679,986	別紙決算書の通り	
園舎南側フェンス取り換え	2019年6月	1,200,000	別紙決算書の通り	
砂場改修工事	2020年3月	251,900	別紙決算書の通り	

3. 寄贈品等の状況

品 名	数量	金額	寄贈者	備考
寄付金		60,000	(株)D-rent	園児のために
寄付金		6,243	募金箱	園児のために
寄付金		50,000	三戸幸久様	園児のために
寄付金		90,000	金澤由紀様	園児のために
寄付金		1,200,000	犬山さくら保育園父 母と職員の会	施設整備のため
合計		1,406,243		

2019年度 赤ちゃんの家さくらんぼ 事業報告(案)

1. 養育・支援

<保育>

- ・ 手遊び、ふれあい遊びの機会をたのしめるように毎月各クラスごとにうたあそびの会を行った。
- ・ ミルク量の目安を見直し統一した。
- ・ グループをきめて、早い段階から小規模養育にとりくんだ。食材をみる、洗濯を干す・たたむなどの手伝いに取り組んだ。
- ・ グループごとに外出体験に取り組み、コンサートにも行った。

<看護>

- ・ 看護師4名の体制となり会議が定例化され、嘱託医の健診の際に相談する時間をもうけた。看護(みたて、薬のやめかた等)のとらえ方にも役立てた。
- ・ 病児に対して体を休めるよう、分かれて過ごすことを心がけ実践した。

<食育>

- ・ 園内の菜園で、野菜を育て、収穫することに取り組んだ。
- ・ 保育と食育部門が相談して、つながりある行事食に取り組んだ。

<相談>

- ・ さくらんぼから委託された子たちを招待し、さくらんぼ同窓会を行った。
- ・ 里親が参加できる学習会を実施した。
- ・ 職員と保護者が、子どもをとおしてつながれるよう病院受診時には同行支援を行い、時に児相立ち合いとして情報共有し、支援の方向性を確認した。

<事務>

- ・ 都道府県社会的養育推進計画にもとづく居室内のリフォームについて詳細を検討した。老朽化した水回りの改修は先行しておこなった。

2. 運営

<研修>

- ・ 新任職員にたいし、個別対応職員が、定期的に面談・振り返りをおこない、仕事上の悩みや希望などを聞き対応することができた。
- ・ 外部から講師を招き、小グループでの座談会を複数回おこない、悩みの共有や課題の整理などの手助けとなった。
- ・ 各自が参加した外部研修の報告会をおこない、共有化した。

<メンタルヘルス>

- ・ 相談員による相談日を毎月設定し、自由に悩みを相談できるよう環境を整えた。利用者も一定数いた。

3. 安全衛生

- ・ 定例会議の中で、具体的な災害時のシミュレーションなどに取り組み、理解を深めた。

- ・ 長年懸案事項であった防災マニュアルの整理を行った。
- ・ ヒヤリハットの振り返りに取り組んだ。

4. 設備・備品整備

- ・ 防災食の更新、職員が長期滞在することに備え必要な物品を追加した。(施設機能強化推進費加算)
- ・ 県からの紹介で、NTP グループ様より自動車購入費として 100 万円の寄贈を受けた。

5. 職員体制

- ・ 新しい職員を多数迎え入れるにあたり、職員の研修・個別のフォローの体制を整えることができた。今後の定着と技能向上が課題である。
- ・ 採用にあたり多額の紹介料を支払うこととなったが、今後はできるかぎり自施設の努力で採用できるような仕組みづくりをすすめたい。

2019年度 現況報告 赤ちゃんの家さくらんぼ

1. 入所児童の状況

1-1. 措置、私的契約、および一時保護委託児童数

区 分	定 員	在 籍 延 べ 日 数				
		措置児童等	私的契約 児	一時保護	計	
	人	日	日	日	日	
令和 1 年度	4月	20	265		60	325
	5月	20	279		92	371
	6月	20	304		179	483
	7月	20	341		177	518
	8月	20	341		219	560
	9月	20	414		151	565
	10月	20	420		119	539
	11月	20	435		95	530
	12月	20	447		71	518
	1月	20	439		108	547
	2月	20	406		92	498
	3月	20	416	24	131	571
	計		4,507	24	1,494	6,025

平均在籍者数：16.5人 ※ 私的契約児欄は名古屋市のケース

過去の入所者延べ人数の推移

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
措置	5858	6051	5668	5829	5418
一時保護	739	640	816	801	668
合計	6597	6691	6484	6630	6086

1-2. 短期支援事業等の実施状況

ショートステイ（短期支援事業）利用者0名

※申し込みあったがキャンセルとなった

1-3. 入所退所状況

入所者数	
措置	15名
一時保護	38名
ショートステイ	名
合計	53名

措置児 退所先	合計
親元引取	13名
里親・ファミリーホーム委託	0名
児童養護施設	2名
その他	
合計	15名

一時保護 退所先	合計
親元引取	22名
さくらんぼの措置に切替	9名
里親委託	1名
他の乳児院	1名
児童養護施設	1名
その他	
合計	32名

2. 措置費等の状況

2-1. 措置費（事務費保護単価 定員1名あたり）の状況

4月～9月	基準（100分の6地域20名定員）a	里親支援 b	小規模Gケ ア c	単価（4月～3月） (a+b+c)×(1.143)
2歳未満児	582,760	24,980	60,600	763,912
2歳児	466,590	24,980	60,600	630,529
3歳児	393,830	24,980	60,600	547,965

10月以降	基準（100分の6地域20名定員）a	里親支援 b	小規模Gケ ア c	単価（4月～3月） (a+b+c)×(1.143)
2歳未満児	583,610	25,000	60,880	765,227
2歳児	467,300	25,000	60,880	632,284
3歳児	394,440	25,000	60,880	549,005

民改費基本加算 11%、処遇改善加算 3%、スプリンクラー加算 0.3%
 ※平成27年度措置単価改定から1.3対1の配置基準適用（最低基準は1.6対1）

その他加算①（毎月加算）

・ 基幹的職員加算（定員1名あたり） ￥990

その他加算②（年1回加算）

入所児童（者）処遇特別加算	￥1,016,000	60歳以上の雇用
施設機能強化推進費加算	￥580,000	家庭生活体験・防災用品
社会的養護処遇改善加算	￥1,527,120	夜勤職員の処遇改善

2-2. 措置費（事業費）の状況

一般生活費（3歳未満1名あたり月額）	￥59,250
冷暖房費（1名あたり月額）	￥870
被虐待児受入加算（1名あたり月額）	￥26,100
病虚弱等児童加算（1名あたり月額）	￥103,720

2-3. 補助金等の状況

民間社会福祉施設運営費補助金（県単補助）

施設運営費	￥3,247,000（3ポイント）
施設整備借入金償還費	￥415,000（1/2補助）

3. 行事の実施状況

3-1 毎月の定例行事

嘱託医健診 毎月2回（院内で実施）、身体測定 0歳児週1回、1歳児月1回
 避難訓練 月1回（法定）、誕生会 月1回

3-2 行事

日付	行事名	概要	日付	行事名	概要
4.17	お楽しみ会	出し物、おやつ	11.15	焼き芋パーティ	さつま芋をやいて食べる
5.5	子どもの日	行事食、出し物、しょうぶ湯	11.17	里帰り交流会	里親家庭の親睦
5.15	誕生会	成長を祝う、出し物、ケーキ	11.21	誕生会	手遊び、発表、ケーキ
5.16	外出体験	お出かけ	11.22	炊き出し訓練	防災食をみんなでたべる
6.8	外出体験	保護者との関係づくり	11.28	初面会、外食	面会支援
6.13	ならし保育	変更先の児童養護施設へ	12.18	お出かけ	買い物体験
6.19	誕生会	成長を祝う、出し物、ケーキ	12.19	誕生会	ペープサート、発表、ケーキ
6.21	ならし保育	変更先の児童養護施設へ	12.22	クリスマス会	出し物、遊び、保護者とともに会食
7.7	七夕	行事食、短冊かざり	12.23	冬至	ゆず湯
7.24	おでかけコンサート	千種文化芸術劇場	1.1	お正月の集い	新年のあいさつ
7.31	おでかけコンサート	守山文化小劇場	1.16	鍋パーティ	鍋をかこんで食べる
8.21	お楽しみ会	出し物、おやつ	1.22	外出体験	買い物等
8.24	夏祭り参加	お祭り気分を楽しむ	1.23	誕生会	出し物、発表、ケーキ
8.27	スイカパーティ	すいかわり、遊び	1.25	大根の収穫	福祉活動センター畑
9.3	プール納め	発表	2.3	節分	鬼退治、行事食
9.6	外出体験	買い物等	2.4	大根の収穫	福祉活動センター畑

9.1	外出体験	買い物等	2.5	外出体験 児童館	社会体験、外食
9.13	お月見会	行事食、白玉団子	2.1	誕生会	出し物、発表、ケーキ
9.16	敬老の日	シルバーさんに御礼をする	2.19	わいわい会	成長をよるこぶ、VTR、会食
9.18	お楽しみ会	パネルシアター、ホットケーキ	2.11	外出体験	買い物。外食
9.19	お出かけコンサート	昭和文化小劇場	2.24	外出体験	買い物
10.4	遠足 キッズランド	遊び、弁当	2.26	お別れ遠足	キッズランドで遊ぶ
10.16	誕生会	発表、出し物、ケーキ	2.17	外出体験	外食
10.21	遠足 児童館	遊び、弁当	3.3	ひなまつり	行事食
10.25	さんまパーティ	さんまを焼いて食べる	3.6	お楽しみ会	遊び、お弁当
10.31	ハロウィン	お菓子をもらう	3.18	誕生会	出し物、発表、ケーキ
			3.24	慣らし保育	変更先の児童養護施設へ
			3.25	お楽しみ会	ホットケーキづくり

4. 会議

4-1. 定例会議（月1回）

いちご組会議	子どもの様子、養育目標
ぶどう組会議	子どもの様子、養育目標、行事の企画
食育会議	献立、食数、離乳食の進め方、食育の取り組み
調理会議	調理業務の打合せ
看護会議	子どもの健康状態、通院、衛生管理
安全衛生会議	ヒヤリハット、安全衛生に関する事項の協議
ケース会議	子どもの置かれている状況確認、支援方針の協議
リーダー会議	各分野の課題整理、打ち合わせ

4-2. 職員会議の実施状況

月日	内容
4月23日	行事等予定・報告 体制、係、年間予定、新人振り返り、親睦会
5月28日	行事等予定・報告 研修計画、保育実習
6月25日	行事等予定・報告 各種工事、夏祭り、県指導監査、新しい社会的養育ビジョン
7月30日	行事等予定・報告 夏祭りなど
8月27日	行事等予定・報告 夏祭りの反省、半期総括、勤務について
9月24日	行事等予定・報告 体制について、老人ホーム跡地、個人面談
10月22日	行事等予定・報告 入所児の対応について 体制について
11月22日	行事等予定・報告 クリスマス会、勤務について、各種団体からの寄付寄贈
12月24日	行事等予定・報告 クリスマス会の反省
1月28日	行事等予定・報告 うた遊びの会反省、後援会、あいちはぐみんプラン、ミルクのまとめ
2月25日	行事等予定・報告 次年度の体制、退所の状況、新型コロナについて
3月24日	行事等予定・報告 次年度の事業計画、体制

5. 職員研修

5-1. 院内研修

月日	内容
4月26日	新任職員研修 さくらんぼでの実践・食べさせ方講習
5月24日	救急対応訓練・蘇生法(犬山市消防署) 正規職員対象
6月28日	救急対応訓練・蘇生法(犬山市消防署) パート職員対象
6月28日	法人学習会「子どもの権利条約」(名古屋経済大 望月先生)
7月11日	かぜ症状の観察のポイント(榊原子どもクリニック 榊原先生)
8月30日	子どもの生い立ち整理の意義と取り組み(松本短期大学 藤田先生)
9月20日	いちご組半期総括、看護半期総括
10月25日	ぶどう組半期総括、食育半期総括
11月26日	虐待防止 いのちをつなぐお手伝い(MC サポートセンターみつくみえ 松岡代表)
12月22日	研修報告会
1月24日	里親さんの体験発表、マカトン法の基礎
2月21日	いちご組総括、看護総括
3月27日	ぶどう組総括、食育総括

5-2. 院外研修

期間から	期間まで	研修名	人
2019/5/19	2019/5/20	新任職員研修 (県施設長会)	2
2019/5/25		管内栄養士会	1
2019/5/29	2019/5/30	東海北陸ブロック養育主任者会	1
2019/6/1		アレルギー大学	1
2019/6/5	2019/6/7	中部ブロック児童養護施設乳児院研究協議会	2
2019/6/9		アレルギー大学	1
2019/6/15	2019/6/16	東海北陸ブロック里親大会	1
2019/6/21		食育子ども支援部会合同研修 (県施設長会)	2
2019/6/29	2019/6/30	全国養護問題研究会	2
2019/7/2		人間関係を変えてみよう	1
2019/7/7		アレルギー大学	1
2019/7/9		子ども支援部会研修 (県施設長会)	1
2019/7/10	2019/7/12	全国乳児院研修会	2
2019/7/13	2019/7/14	食と健康を考えるシンポジウム	2
2019/7/14		アドボケイト世界の実践から学ぶ	1
2019/8/5		全国保育問題合同研修会	3
2019/9/26	2019/9/27	全国乳児院協議会	2
2019/10/17		養問研愛知支部学習会	1
2019/10/23	2019/10/24	東海北陸ブロック看護師研修会	4
2019/10/25		尾張部施設長会視察研修	1
2019/10/29	2019/10/30	東海北陸ブロック栄養士会	1
2019/11/1		マネジメント部会研修 (県施設長会)	1
2019/11/1		妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修	2
2019/11/6	2019/11/7	東海北陸ブロック養育主任者会	1

2019/11/13	2019/11/14	東海北陸ブロック総務主任者会	1
2019/12/5	2019/12/6	東海近畿福祉経営研究交流会	1
2019/12/7		妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修	1
2019/12/16	2019/12/18	乳児院上級職員セミナー	1
2019/12/18		乳児院医療看護セミナー	1
2020/1/13		マカトン法ワークショップ	2
2020/1/18		合同ケースカンファレンス（衆善会乳児院）	1
2020/1/30	2020/1/31	ファミリーソーシャルワーク研修	1
2020/2/4	2020/2/7	乳児院職員指導者研修（子どもの虹）	2
2020/2/13		食育研修（県施設長会）	1
2020/2/13		社会的養育推進計画研修 児童ホーム部会	1
2020/2/14		管内栄養士会	1
2020/2/18	2020/2/19	要配慮者利用施設 BCP 策定講習	1

6. 寄付の状況

6-1. 寄付物品

東海アイスクリーム協会様（アイスクリーム）、愛知県 JA 様（乾麺）、明治（粉ミルク、液体ミルク）、親切会中部支部様（洗剤、加湿空気清浄機）、コカ・コーラ様（ジュース）、廣田様（子供向け雑誌）、名古屋市文化振興事業団（コンサートチケット 計3回）、早瀬徹様（ジュース）、ポッカ様（ジュース）、大橋米穀様（お菓子）、HAGI ホームプロデュース様（麦茶）、日産労連（ミュージカル招待）、中部善意銀行様（デジカメ）、三菱 UFJ モルガンスタンレーPB 証券会社様（子ども服、お菓子等）、犬山市女性の会様（洗剤・ティッシュ）、中部善意銀行様（キャラクターグッズ等）、NTP グループ社会貢献推進委員会様（絵本）、アニエスベージャパン様（子ども服）

6-2. 寄付金

犬山市職員労働組合様、早瀬徹様、十六銀行様、水野義男様、丸茂千代子様、犬山北民生児童委員協議会様、ホームふどうさん様、有馬ひろ子様、愛知県宅地建物取引業協会北尾張支部様、愛知スズキ販売様、NTP グループ社会貢献推進委員会様

7. 施設整備等の状況

工事名	時期	総事業費	財源内訳		
			自己資金	施設整備補助金	寄付金
PC ネットワーク増強	4 月	574,000	574,000		
室内柵戸修繕等	5 月	296,000	296,000		
乗用車購入（ポルテ）	12 月	2,629,747	1,629,747		1,000,000
いちご部屋システムキッチン改修	12 月	1,948,000	1,948,000		
		5,447,747	4,447,747		1,000,000

2019年度 犬山市母子生活支援施設キルシェハイム 事業報告（案）

1、養育・支援

母親への支援

- ・年2回（9月と2月）措置自治体相談員とともに福祉面談を行い、母子の生活状況を確認し、入所当初の自立目標の進捗状況を確認した。その上で目標が達成していること、地域での支援で生活できることを判断して4世帯が退所した。
- ・母親の就労継続支援のため、就労するにあたって困難な問題を母親と一緒に考え、医療機関への受診を勧めたり、就労先や保育園、福祉サービス機関と連携を取って支援を進めた。
- ・母子が自立するために離婚が成立するように、離婚調停や裁判に同行し、母親の不安な気持ちに寄り添い、措置事務所や弁護士と連携して支援した。
- ・申し出のあった母親の家計管理について、生活費の使い方を一緒に考え問題点を明らかにして助言し、計画的に使うことができるように支援した。
- ・帰宅後に生活や仕事、子育ての悩みや相談に応じられるように夕方の相談時間や環境を整えた。
- ・母親の生活の悩みを傾聴し、解決に向かえるように養育や生活を応援できる支援と一緒に考え取り組んだ。

子どもへの支援

- ・小・中学校や放課後デイサービス・児童相談所と連携を図り、子どもたちの様子を情報交換し毎日の学校生活を楽しく送ることができるように支援した。
- ・放課後はキルシェハイム児童クラブで学習や宿題に取り組んだり、遊びを通して子どもたちが主体的に活動できる場を保障した。
- ・長期休みには、学童保育の中で宿題達成計画を立てて取り組み、新学期がスムーズにスタートできるようにした。
- ・中・高校生は、職員が朝の登校を見届けたり、学校や相談事業所と連絡を取合い支援する中で、2月末まで遅刻なく登校できた。コロナ感染拡大で学校が休校となったが、施設内で生活体験を積み重ねる支援に切り替えた。

愛知県女性相談センター 一時保護業務委託事業

- ・危険から身を守り、安全で衛生・プライバシーに配慮された生活空間と食事又は食材、被服の提供をした。H31年度は、4世帯の母子を一時保護した。1世帯は他の施設へ入所した。3世帯は、キルシェハイムへの入所につながった。

犬山市子育て短期支援事業

（ショートステイ事業）

- ・DVで緊急避難した母子を一時的に保護し生活空間と食事又は食材の提供をしている。H31年度1世帯の利用があった。

（トワイライト事業）

- ・当年度の利用はなかった。

2、運営

<職員会議>

- ・週1回の職員会議で、入所者や入所児童の状況把握をして論議決定し、職員全員で支援の継続ができるようにした。
- ・入所者の自立支援計画に基づいて職員間でケース検討・評価をしてより良い支援へつなげた。

<研修>

- ・専門性を高めるために、知識・技術の習得のために外部研修に参加し、報告書を職員に回覧した。
- ・子どもの支援について基礎から学びができるよう研修内容を共有し、職員会議内で論議した。
- ・職員の自己評価とフィードバック（年1回）を実施した。

3、安全衛生

- ・電話対応は慎重に行い、入所者の安全確保を最優先にするよう意識を高めた。
- ・月に1回入所者の居室点検を行い、安全衛生面について指摘、助言した。

4、設備・備品整備

- ・CBCチャリティ募金の配分をうけ、入所者居室の冷蔵庫計10台を更新した。

5、職員体制

- ・H31年3月少年指導員が退職し、さくらんぼからキルシェハイムへ職員の異動があり、少年指導員を引き継いだ。

2019年度 キルシェハイム 現況報告書

1.事業の実施状況

①施設利用者

区分 月別	入所世帯・人員		児童数			
	世帯数	人員	乳幼児	小学生	中高生	計
4月	3	6	1	1	1	3
5月	3	6	1	1	1	3
6月	3	7	1	1	2	4
7月	3	7	1	1	2	4
8月	4	11	2	3	2	7
9月	6	16	5	3	2	10
10月	7	18	5	4	2	11
11月	7	18	5	4	2	11
12月	6	14	4	2	2	8
1月	6	14	4	2	2	8
2月	5	12	3	2	2	7
3月	4	10	2	2	2	6

②措置委託先の状況

区分 月別	県内					県外	計
	犬山市	名古屋市	あま市	豊明市	尾張福祉		
4月	2				1	0	3
5月	2				1	0	3
6月	2				1	0	3
7月	2				1	0	3
8月	2	1			1	0	4
9月	3	1	1		1	0	6
10月	3	1	1	1	1	0	7
11月	3	1	1	1	1	0	7
12月	3		1	1	1	0	6
1月	3		1	1	1	0	6
2月	3		1	1	0	0	5
3月	2		1	1	0	0	4

③2019年度入所中世帯の入所理由

夫からのDV	4件
経済的困窮	3件

④退所理由

退所件数 3件（地域へ自立1件 親族の元へ1件 夫の元へ1件）

⑤緊急一時保護

世帯構成	利用期間（日数）	理由	一時保護後
母と子2人	R元年6/25～7/12 (18日間)	夫からのDV	県内施設
母	R元年5/20～5/31 (12日間)	経済困窮	出産のため入院
母と子1人	R元年6/21～7/31 (41日間)	経済困窮	県内施設
母と子1人	R元年8/28～9/13 (17日間)	夫からのDV	県内施設
母と子2人	R2年3/3～3/12 (11日間)	夫からのDV	県外施設

⑥ショートステイ

世帯構成	利用期間（日数）	理由
母と子1人	1	夫からのDV

⑦トワイライト

日にち（回数）	年齢	理由
0		

⑧補完保育・病児保育の実施

月	補完保育	病児保育	延べ人数計
7月	1名		1名
8月	2名×3日、3名		9名
9月	2名×2日、8名 2名（仕事）		14名
10月	3名 1名（仕事）		4名
11月	5名 2名（仕事）		7名
12月	4名、2名×2日		8名
1月	4名		4名
2月	5名 2名（仕事）		7名
3月	2名 1名（仕事）		3名
計	57名	0名	57名

⑨実習生・介護等体験の受け入れ

学校名	人数	期間（日間）	内容
日本福祉大学	1	6/3～6/14（10日間）	保育実習
名古屋医療秘書福祉 専門学校	1	7/15～7/26（10日間）	保育実習
名古屋経済大学	4	8/5～8/9（5日間）	介護等体験
愛知教育大学	3	8/16～8/21（5日間）	介護等体験
名古屋経済大学	2	8/22～9/1（10日間）	保育実習
愛知教育大学	3	10/7～10/11（5日間）	介護等体験

桜花学園大学	2	11/18～11/28 (10日間)	保育実習
名古屋経済大学	3	12/16～12/20 (5日間)	介護等体験
日本大学	1	12/23～12/27 (5日間)	介護等体験
同志社大学	1	12/23～12/27 (5日間)	介護等体験
江南短期大学	2	2/4～2/14 (10日間)	保育実習
名古屋短期大学	2	3/18～3/28 (10日間)	保育実習

(2) 年間行事

年月日	行事名	実施内容
4月8日	母の会 食事会・誕生日会	4月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
5月9日	母の会 食事会・誕生日会	5月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
6月7日	母の会 食事会・誕生日会	6月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
6月23日	親子お楽しみ会	親子でボーリング楽しむ 緑地公園で遊び
7月11日	母の会 食事会・誕生日会	7月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
7月31日	学童遠足 モンキーパーク	小・中学生でモンキーパークへ出掛け、一日 楽しく遊んで交流する。
8月24日	キルシェハイム、さくら んぼ合同夏祭り	夏祭りで入所者親子、退所者親子が交流を深 め、楽しく過ごす
10月1日	母の会 食事会・誕生日会	10月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
11月10日	親子遠足 みのかも健康の森	福祉バスに乗って美濃加茂健康の森へ親子 で出かけ、一緒に散歩や運動、会食を楽しむ
12月22日	クリスマス会	三菱 UFJ モルガンスタンレーPB 証券様よ りクリスマスプレゼント贈呈式 軽食・ゲーム
1月13日	新年餅つき会	親子で餅つきをした後、きな粉餅、あんこ餅 を作り、会食を楽しむ。
2月10日	母の会 食事会・誕生日会	2月の予定、お知らせ及びお願い 誕生日のお祝い、カレー会食
3月19日	卒園、卒業、進級、入学 を祝う会	子どもたちの卒園、卒業、進級、入学の子ど も達をみんなでお祝いする。お祝いの食事を 楽しむ。
3月27日	学童おわかれ会	小、中学生でおやつ作りをしてみんなで楽し く過ごす。

毎月：浄化槽清掃、居室点検、誕生会（誕生日のある月のみ）

(3) 施設会議の開催状況

職員会議

年月日	実施内容
4月9日	職員会議の進め方、児童の支援、職員の役割分担
4月19日	Yさんの支援・Jさんの支援について、門扉の開閉について
4月22日	5月のお知らせの内容、Yさんの支援・Jさんの支援の現状について
4月23日	T君の支援者会議の報告、避難訓練について、年間計画、母子支援会
5月7日	退所者Nさんについて、Yさん家族の兄の引き取りについて、
5月9日	連絡事項5点、Jさん、Iさんケース検討
5月14日	避難訓練、Yさんケース検討
5月21日	6月のお知らせと予定、夏祭りについて、母子支援会
5月28日	宿直会議報告、母子支援会を終えて、親子遠足、一時保護について
6月4日	報告・検討事項、親子遠足、市定例会議内容
6月11日	児童の活動について、Yさんの支援、支援計画とケース記録の提出
6月20日	避難訓練、夏祭り会議の報告、7月のお知らせと予定
6月25日	市定例会議内容について、児童活動について
7月11日	夏祭りについて、児童活動について（お楽しみ会・性教育）
7月16日	連絡事項、児童クラブの運営について
7月23日	8月のお知らせと予定、児童クラブ夏休み計画
7月30日	入所打診の受け入れについて、児童クラブの現況、市定例会議内容
8月7日	入所受入れについて、Hさんの支援、児童クラブ8月予定
8月20日	9月のお知らせと予定、児童クラブの状況
8月7日	避難訓練、連絡事項、夏祭りの反省、市定例会議内容
9月3日	連絡事項、母の会、福祉面談、親子遠足、一時保護状況
9月6日	緊急職員会議 9/1子どもたちの行動
9月9日	連絡事項、Kさん車の購入について、Mさん児童クラブ参加について
9月20日	10月お知らせと予定について、児童クラブについて、親子遠足について
9月30日	連絡事項、母の会、児童クラブについて、福祉面談予定
10月8日	市定例会議内容、連絡事項、入所打診について
10月23日	11月の予定とお知らせ、入所者の状況、
10月29日	連絡事項、避難訓練予定、児童クラブ、カウンセリング予定
11月5日	連絡事項、入所者の状況、11月児童クラブ、
11月12日	連絡事項、入所者の様子と福祉面談、親子遠足の反省、クリスマスプレゼント
11月19日	クリスマス会について、12月のお知らせと予定、Iさんケース検討
11月25日	連絡事項、年末年始の体制、冬休み児童クラブ、母親の支援
1月3日	クリスマス会プログラム、Iさん面談、児童の支援について
12月10日	連絡事項、クリスマス会について、市定例会議の内容
12月17日	Oさんの支援、クリスマス会プログラム、Iさん退所について
12月24日	クリスマス会の反省、1月のお知らせと予定、新年餅つき会
1月7日	連絡事項、新年餅つき会、児童クラブ活動、Yさん支援について
1月14日	N君、Mさん面談内容、市定例会議内容
1月21日	2月お知らせと予定、母の会のお知らせ、Aさん支援について
1月28日	連絡事項、実習生について、児童の支援、Yさん支援者会議

2月4日	母の会について、面談室の利用、児童の支援について
2月10日	連絡事項、母の会、児童の支援、市定例会議内容
2月18日	連絡事項、3月お知らせと予定、T君お別れ会
2月25日	進級お祝い会計画、福祉面談
3月3日	新型コロナ予防対策について、3/3入所対応について
3月10日	連絡事項、一時保護入所受け入れについて、高校生の生活支援
3月17日	進級お祝い会の進行確認、児童クラブ3月後半の予定
3月24日	4月の予定とお知らせ、子どもの支援と実習生、入所者の現況
3月30日	連絡事項、2020年度キルシェハイム運営、新年度子どもの支援

(5) 職員研修実績

月日	研修名	内容	時間	人数
5月23日	第1回母子支援員会 キルシェハイム	講演「対象者に対する心の通わせ方」 施設見学・事例研究	5.5	3
6月14日	第1回少年指導員会 半田同胞園	講演「子どものメンタルケアについて」 事例発表・施設見学	5.5	1
6月28日	法人内研修	子どもの人権について学習会	1.5	4
7月2日 ～7月3日	東海北陸ブロック母 子生活支援施設 研究協議会	インケアの充実 ～今、求められる家庭養育とその支援～	2日	1
8月4日	全国保育団体合同研 究集会	「どの子ども幸せになる社会を 貧困・虐待・子どもの人権」	6.0	3
9月12日	基幹的職員研修	社会的擁護の現状と課題 子どもの権利擁護 等	6.5	1
9月17日	第2回母子支援員会 春日井母子の家	講演「職員のメンタルヘルスに役立つ、 アンガーマネジメント」 事例研究・施設見学	5.5	2
10月2日	女性問題相談員ネッ トワーク研修	児童相談所における虐待とDV対応の現 状	2	1
10月30日	第2回少年指導員会	施設で実践できる性教育 レクレーション実技、施設見学	5.5	1
11月26日	法人内学習会	虐待防止、いのちをつなぐお手伝い		3
12月3日	県・市施設連盟	H30年度末反省会	2.0	2
1月23日	県・市施設連盟	課題別研修	5.5	1
1月24日	尾張北部圏障害者雇 用推進セミナー	講演 地域の中で働くこと、生活すること	2.5	1
1月29日	基幹的職員研修	施設の小規模化、家庭的擁護の推進 等	6.5	1
2月20日	第3回母子支援会	施設見学、事例報告 H31年度振り返りとR2年度の計画	5.5	2
3月5日	第3回少年指導員会 いちょうの家	施設見学・グループ討議 H31年度振り返りR2年度の計画	5.5	1

2. 寄付の状況

<寄付物品の部>

中部善意銀行様（食品セット入所者分）中部善意銀行様（小学校・中学校入学祝い品）日本ゼネラルフーズ（ランドセル1）犬山市母子寡婦会様（スイカ3個）犬山市母子寡婦会元会長/木本様（洗剤、箱ティッシュ、お菓子等10回）西楽田団地/光田様（収穫野菜7回）東海SUNKEY様（クリスマスケーキ入所者分）三菱UFJモルガンスタンレーPB証券様（児童全員クリスマスプレゼント）地域の方々より（とれたて野菜）カットボランティア（3回）

<寄付金の部>

犬山市職労様、杉山様、山本英二様

3. 施設整備の状況

・CBCチャリティー募金 より 冷蔵庫10台（3/4補助）